

平成 31年 2月の概況予想

品目	主要産地	前年実績	本年計画	本年予想		産地動向
				数量	単価	
バナナ	フィリピン エクアドル	85	90	○	○	産地の生産量が減少時期(ボトム期)となり、前年並みの入荷見込み。「レギュラー」・「甘熟王」共に5房中心の入荷。エクアドル産は、順調な入荷見込み。予想価格 レギュラー ￥2,800
パイナップル	フィリピン	13	13	○	○	完熟系パイナップルの「スウィーティオ」・「甘熟王」主力の入荷。小玉傾向で前年並みの入荷見込み。8玉中心。 予想価格 ￥2,500
レモン	アメリカ	8	9	○	○	カリフォルニア州産レモンは、順調な入荷だが、産地価格下がらず高値が続く見込み。140玉中心。 予想価格 アメリカ産 ￥7,000
オレンジ	アメリカ	13	14	○	◎	カリフォルニア産ネーブルオレンジは、88玉～113玉中心の小玉傾向。大玉が極端に少なく、高値が続く見込み。 予想価格 88玉 ￥6,500
グレープフルーツ	アメリカ メキシコ	4	5	○	○	アメリカ、フロリダ産グレープフルーツは、40玉中心で順調な入荷見込みだが、産地価格下がらず高値推移の見込み。メキシコ産は、中旬頃で終了の見込み。 予想価格 フロリダ産 40玉 ￥5,800